

学力向上推進事業「子どもの望ましい生活習慣・学習習慣定着研修事業」

朝食を食べないことなど、食生活の乱れは集中力や記憶力の低下につながり、睡眠不足は、脳や体の発達に悪影響を及ぼすなど、様々な健康問題の原因となることが指摘されています。

空知教育局では、子どもの望ましい生活習慣・学習習慣の定着をテーマに動画を作成し、保護者や地域住民を対象として、動画を活用した研修会を複数会場において実施しました。

私は、「ゲームやSNS自体が悪」とは思いません。最近では勉強にスマホを利用する生徒もいます。重要なことは、それらとどう付き合っていくかということです。その上で大切なことは、子ども自身にルールを決めさせてほしいということです。「ゲームやスマホは夜の9時まで」、「他人の誹謗中傷はアップしない」等、保護者も一緒になって考え、決めさせてください。この点は繰り返し申し上げます。

空知教育局作成動画「学校・家庭・地域で育む子どもの生活習慣・学習習慣」より

ゲームやSNSは禁止すべき？



講師：上砂川町立上砂川中学校長 山中 晴吾 氏

学習習慣定着のため保護者ができることは？



講師：岩見沢市立岩見沢小学校長 出口 哲也 氏

「褒める」「励ます」「見守る」です。この働きかけは重要で、ポイントは「I(アイ)メッセージ」を効果的に使うことだと考えます。「嬉しかったよ」、「やると思っていたよ」等は、主語が「私」となる「I(アイ)メッセージ」と呼ばれるものです。やらされ感ではなく、やりがいを感じられるように、「I(アイ)メッセージ」を活用した働きかけが、学習習慣を定着させるために有効だと考えます。

空知教育局作成動画「学校・家庭・地域で育む子どもの生活習慣・学習習慣」より

【参加者の声】

- ・ 共働きでゆっくり子どもと向き合う時間がとれていないので、良い機会になった。
- ・ 子どもは親を見て育つので、出来ることをきちんとやっていかなくてはいけないと思った。
- ・ もっと子どもと話をし、今日あった出来事を聞いたり、一緒に家庭学習に取り組んだりしてみようと思う。
- ・ 子ども自身がルールを決めること、親がその手伝いをすることが大切であると思った。



「望ましい生活習慣」は、免疫力を高め、学習・経験したことを定着しやすくするだけでなく、肯定的な感情が生まれやすくなるなど、子ども達の健やかな成長にとって、とても重要です。職場でも「子どもの望ましい生活習慣・学習習慣」について、ともに学ぶことができる場を設けるなどして、地域社会全体で子ども達の成長を支えていきたいですね。

耳より情報！

空知教育局では、協定締結企業が従業員のために開催する研修会や学習会に、教育局職員を講師として派遣しています。「従業員の家庭において、子どもの生活リズムを向上させるための取組を進めたい」、「従業員向けに学習会を開催したいけれど、誰に講師をお願いしたらよいかわからない」等ありましたら、気軽にご相談ください。なお、詳細は空知教育局ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

(<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/stk/kateikyoku/syakyouhan.htm>)



「佐藤鋳工株式会社

代表取締役社長 佐藤 孝造さん」のオススメ本

「全世界史(上・下)」
(出版社：新潮文庫)



【オススメしたい段階】

	乳幼児期 (0歳～6歳)		小学生期 (6歳～12歳)
○	小学生期 (12歳～15歳)	○	高校生期 (15歳～18歳)
○	大人・保護者		

Q：佐藤社長がオススメする本のタイトルを教えてください。

A：「全世界史(上・下)」です。

Q：この本をオススメしたい理由を教えてください。

A：今、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、世界情勢が不安定になっています。子ども達の中にも未来を不安に思っている子がいると思います。でも、この本を読むと、これまでも感染症が流行ったことがあったという過去や、その時、人々はどのように対処したかということがわかります。決して未来に夢が持てないということではありません。今、読んでほしい1冊です。

Q：タイトルから少し難しい内容なのかなと感じたのですが、いかがでしょうか。

A：確かにわからない言葉や初めて知る文明も出てきます。タブレット等で調べながら読み進めると、理解を深めることができます。本とタブレット等、メディアをいくつか合わせて使うことで、学びを深めることができるという経験も楽しんでほしいです。

(取材日：令和2年11月13日)

「佐藤鋳工株式会社」はこんな会社です！

昭和30年、銑鉄鋳物製造工場として妹背牛町で操業を開始。石炭ストーブの部品から始まり、農業機械部品、自動車部品などを手がけています。平成26年3月には経済産業省から「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に選ばれました。

「家庭教育サポート企業」としては、職場見学を実施し、アルミ缶を溶かした物づくり等を提供したこともあります。



佐藤鋳工株式会社
住所：雨竜郡妹背牛町356番地
電話：0164-32-2130

「家庭教育サポート企業」募集中！

北海道教育委員会では、「家庭教育サポート企業」として協定を締結する企業を随時募集しています。

また、「是非、我が社のこの取組を紹介してほしい！」等ありましたら、下記の連絡先までお知らせください。

〔発行元〕北海道教育庁空知教育局教育支援課社会教育指導班(担当：中西)

電話：0126-20-0139

メール：nakaniishi.megumi@pref.hokkaido.lg.jp

